



タウンワーク presents.

第3回 Campus Life+1 ファイナルコンテスト

全国の大学・短大・専門学校に通う
学生の皆さんから、夢を募集してきた
「Campus Life+1」。
本選では、約8000名の中から選ばれた
6人のファイナリストが
思い思いの方法で夢を披露しました。

結果発表!

熱のこもった発表に 会場は大盛り上がり!

2015年12月20日(日)、「Campus Life+1」のファイナルコンテストが開催されました。約8000名の応募の中からファイナリストに選ばれた6名が、ステージ上で様々なプレゼンテーションを披露。撮影したムービーを放映する学生、和太鼓を演奏する学生など、与えられた5分の中で自分の思いをぶつけていました。また、今年はゲスト審査員にお笑い芸人のFUJIWARAが参加。さらにトークショーでは、後輩のウーマンラッシュアワーも加わり、自身の夢やバイトの話で会場を大いに盛り上げてくれました。



約200名の一般来場者も会場に駆けつけ、ファイナリストを応援していました



時には審査員から厳しい質問があがることも。そんな質問にも堂々と応えていました



大好きだったおばあちゃんの影響で始めた和太鼓を、かっこよく演奏してくれた参加者が進グランプリに



FUJIWARAとウーマンラッシュアワーによるトークショー。会場は爆笑の渦に包まれました



シンクロで、 あなたに、感動を。

NSC東京 柳瀬 仁志さん

INTERVIEW

私は、高校卒業後にボーイズシンクロのプロプレイヤーとして活動していましたが、諸事情により現在は活動休止中です。そんな時、このCampus Life+1の存在を知り、もう一度、チームを立ち上げたいと応募しました。熱い思いは持っていたものの、ボーイズシンクロという未開のジャンルだったので、自分の熱意が審査員の方々や会場の皆さんに伝わるか不安がありました

た。グランプリに選ばれ、多くの方に応援してもらっているということに強く実感し、とても嬉しかったです。チーム解散後も、私たちの活動を楽しみにしてくれている人たちがいました。一刻も早くチームを立ち上げその人たちに恩返しをしたいです。そしてゆくゆくは、日本の文化としてボーイズシンクロを世界中の人々に知ってもらうために日々頑張っていきたいです。



ファイナリストたち による個性豊かな プレゼンテーションが 発表されました!



日本の文化「ロリイタファッション」を尊重した社会づくり



映画でひとりひとりの「世界」を変える



歌舞伎の魅力をたくさんの人に伝えたい



世界一の和太鼓奏者になる



クイズクリエイターになって人々を楽しませたい!!

主催: **ENTAC!**

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

Campus Life+1では、みんなの夢を掲載中!

エンタク

検索

<http://entac.jp/>

